

## 第10回(平成24年度)「新機械振興賞」受賞者アンケート

### 1) 応募した動機は何ですか？

- ・弊社技術のアピールのため。
- ・会社創立70年、塗装機事業創業55年の節目の年にあたり、会社の経営基本方針である「技術創造企業として国際社会に貢献する」を実践した開発商品を新機械振興賞として評価していただきたく応募しました。
- ・自社製品の技術・将来性の評価。
- ・製品PRのよい機会と考えた。また、受賞することが出来れば、関係者や社員の今後の励みになると考えた。
- ・技術者の意欲向上と企業イメージ向上を目的に応募しました。
- ・昨年3月にレーザー学会の方から推薦をするので、賞の申請をしてみないかというお誘いを受けたのが動機です。
- ・広島県の推薦
- ・関係機関からの推薦

### 2) 受賞したことによる期待あるいは効果

- ・弊社技術レベルのアピールに繋がることを期待。
- ・開発の過程では苦労の連続でしたが、中小企業長官賞を受賞できまして大変喜んでおります。これからの新規開発の励みになることはもちろん、製品の拡販に関しても、大きなお墨付きがいただけたと感謝いたしております。
- ・薄板円筒溶接メーカーとしての責任が湧き、少ない従業員もより頑張るって仕事に励めると思っています。
- ・業績が新聞報道されることで製品のPRとなって引き合いが増え、多く商談が発生することが期待できる。また、社員や関係者らの励みになった。「中小企業であっても、研究開発を行い、新しい製品を創りだすことができる。」と認められたということが社員や関係者らの自信につながった。
- ・本技術のPRによって、保守的な医療業界に新規技術の売り込みがし易くなります。また、本技術の販売を通して社会に貢献していきたいと思えます。
- ・関係者に日本から担当している製品が期待されていること伝えてモチベーションを上げるのに効果があると思えます。
- ・賞の世間一般への認知度がどの程度か把握できていない為、もう少し周り（業界）の反応を見てから考えていきたいと思えます。
- ・製品に対する着目が広い視野から期待できる。